

地球温暖化対策計画（案）に対する意見

地球温暖化対策計画（案）に対する意見募集担当宛て

【御意見】

計画全体について

今般発表された地球温暖化対策計画(案)について、現行の地球温暖化対策計画に引き続きコージェネレーションの重要性を評価いただき、普及促進・更なる活用の意義を明記頂いた内容に賛同する。

2050年カーボンニュートラル実現、2030年度末の温室効果ガス排出削減目標達成に向けた対策・施策の中で、コージェネレーション・燃料電池は熱電併給により高い省エネルギーを実現する機器、「気候変動×防災」に貢献する自立・分散型エネルギーシステムの一翼を担うものとして位置づけられているものと受け止め、弊財団も引き続き普及促進に努めていきたい。

その上で、次に示す個別の記載（5箇所）について、記載の変更を検討いただきたい。

其の1

○該当箇所

38ページ24行目～25行目

○高効率な省エネルギー機器の普及（業務その他部門）

・・・また、ヒートポンプ式給湯器や潜熱回収型給湯器等のエネルギー効率の高い業務用給湯器の導入を促進する。

○御意見及び理由

意見：文中の該当箇所について、以下の通り追記いただきたい。

原文：エネルギー効率の高い業務用給湯器の導入

修正案：エネルギー効率の高い業務用給湯器及びコージェネレーションの導入

理由：当該内容は、省エネルギー機器の普及の示唆であり、照明・給湯・空調におけるエネルギー効率の高い機器の導入促進が記載されている。電気とその排熱により給湯・空調を賄うコージェネレーションは、省エネルギー性に優れた機器であり、自立分散電源としても寄与できるため、本文内に「コージェネレーション」を併記いただきたい。

【御意見】

其の2

○該当箇所

40ページ4行目～11行目

- (f) 電気・熱・移動のセクターカップリングの促進
・・・、需要側で柔軟性（ディマンドサイドフレキシビリティ）を発揮するEV等、ヒートポンプ式給湯器、燃料電池、バイオマス熱電併給システム等を地域の特性に応じて・・・

○御意見及び理由

意見：文中の該当箇所について、以下の通り修正いただきたい。

原文：EV等、ヒートポンプ式給湯器、燃料電池、バイオマス熱電併給システム等

修正案：EV等、ヒートポンプ式給湯器、燃料電池、コージェネレーション、バイオマス熱電併給システム等

理由：当該内容は、需要側の柔軟性を担保する分散型エネルギーリソースについての記載と理解しているが、エネルギー基本計画（案）の中で「再エネ、燃料電池・コージェネ等、蓄電池、需要側リソース等の分散型エネルギーリソース」と表記されており、定義の統一として「コージェネレーション」を追記いただきたい。

其の3

○該当箇所

40ページ20行目～28行目

- (i) エネルギーの地産地消、面的利用の促進
・・・。地域における再生可能エネルギー等の分散型エネルギーリソースの活用に向けては、・・・

○御意見及び理由

意見：文中の該当箇所について、以下の通り修正いただきたい。

原文：再生可能エネルギー等の分散型エネルギーリソース

修正案：再生可能エネルギー、燃料電池、コージェネレーション等、蓄電池、需要側リソース等の分散型エネルギーリソース

理由：分散型エネルギーリソースについては、エネルギー基本計画（案）の中で「再エネ、燃料電池・コージェネ等、蓄電池、需要側リソース等の分散型エネルギーリソース」と表記されており、定義を明確にする意味で同様の表現としていただきたい。

【御意見】

其の4

○該当箇所

73 ページ5行目～9行目

(分散型エネルギーリソースの有効活用に向けた取組)

・・・。蓄電池や再生可能エネルギーといった各種分散型リソースを
束ね、・・・

○御意見及び理由

意見：文中の該当箇所について、以下の通り修正いただきたい。

原文：蓄電池や再生可能エネルギーといった各種分散型リソース

修正案：再生可能エネルギー、燃料電池、コージェネレーション等、蓄電池、
需要側リソース等の各種分散型エネルギーリソース

理由：分散型エネルギーリソースについては、エネルギー基本計画（案）の中で
「再エネ、燃料電池・コジェネ等、蓄電池、需要側リソース等の分散型エネルギー
リソース」と表記されており、定義を明確にする意味で同様の表現としていただき
たい。

其の5

○該当箇所

98 ページ9行目～10行目

LED照明、省エネルギー家電、高効率給湯器、電動車など省エネルギー・脱
炭素製品への買換えや、・・・

○御意見及び理由

意見：文中の該当箇所について、以下の通り修正いただきたい。

原文：LED照明、省エネルギー家電、高効率給湯器、電動車など

修正案：LED照明、省エネルギー家電、高効率給湯器（ヒートポンプ給湯
器、潜熱回収型給湯器、燃料電池）、電動車など

理由：別表1-43に示された高効率給湯器の導入において、ヒートポンプ給湯器、潜
熱回収型給湯器、燃料電池が対策評価指標として挙がっており、高効率給湯器の定義を
明確にする意味で同様の表現としていただきたい。